

平成 28 年度関東実業団バスケットボール選手権大会
兼高松宮記念杯第 49 回全日本実業団バスケットボール選手権大会関東予選

競 技 要 綱

平成 28 年 10 月 17 日
関東実業団バスケットボール連盟
<http://kanto.jitsuren.jp/>

I. 大会規定

1. 競技規則

「現行のバスケットボール競技規則」を適用する。

2. 試合形式

トーナメント方式とする。

3. 大会登録

1 チームの大会登録は役員・スタッフ 7 名以内(部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・ドクター・マネージャー・トレーナー等)、選手 18 名以内(平成 28 年度登録選手中から 9 月 30 日までにエントリーした選手より)の 25 名以内とする。

(1) 外国人選手のチーム内登録人数は 2 名以内とし、オンコート的人数は 1 名までとする。

(2) ベンチで指揮をするスタッフ(コーチ・アシスタントコーチ)は原則 JBA 公認コーチの資格を持っていること。
(全国大会では C 級以上の資格保持が必須である。)

(3) コーチがベンチに入る際は、必ず「コーチライセンス証」を JBA より配布されたホルダーに挟み入れ、首からぶら下げて試合を行うこととする。

4. ユニフォーム

(1) ユニフォームの番号は、0 番および 00 番より 99 までを使用する。また、ユニフォームは色・型とも統一されたものを着用する。

(2) 着用するユニフォームの濃淡は、日程表の左側に記入されたチームが淡色(白色)とする。

(3) ユニフォームの下に T シャツ等を着用してはならない。

(4) パンツの長さは原則としてひざ上までとする。

なお、ひざ頭までかかってしまう長さのパンツは JBA が主催する公式大会では認められない。(全国大会ではユニフォームとして認められない)

(5) ユニフォームのチーム名や番号は競技規則通りとし、広告や商標等は原則認めない。

5. ベンチ

コートにおけるベンチは、コートからテーブルオフィシャル(以下 TO) 席に向かって右側を日程表左側に記されたチームとする。

6. ゴール

第 1 ペリオドの攻撃するバスケットは、相手ベンチ側とする。第 3 ペリオドで攻撃するバスケットを交換する。

7. 試合球

試合球は JBA 認定球とし、各チームの持ち寄りとする。

8. メンバー表

スコアシートへの登録選手の記入は、当該試合の両チームが自チームの登録選手の記入をすること。

なお、第1試合は開始10分前迄に、第2試合以降は直前の試合のハーフタイム迄に記入をする。

9. スターティングメンバー

コーチはスターティングメンバーを5分前にTO席に報告し、確認のサインをすること。

10. 棄権

(1)試合開始時刻に遅刻すれば原則として棄権とする。(勿論、TOを担当チームにも適用する。)この確認は、コート責任チームが行う。なお、コート責任チームが棄権または遅刻の場合は、その対戦相手チームがコート責任チームとなる。

(2)止むを得ず試合不成立が事前に判明している場合は、所定の連絡をする事により不戦敗とする。

①連絡先：当該試合のコート責任チーム・相手チーム、TOを担当するチーム(以上、日程表参照)、競技委員(V-6)、審判委員(V-7)、連盟事務所(V-9)

②連絡時期：試合当日の5日前までとする。なお、不戦敗となる場合でも、当該チームに割り当てられているTOは必ず担当しなければならない。

11. 審判およびTO

(1)審判は、関東実連から派遣とする。TOは、日程表のTO担当欄を参照し、割当てられたチームが担当する。

①TOは、1チーム当り3名とする。

②TOは、試合終了時にスコアシートに氏名(フルネーム)でそれぞれの欄に署名(サイン)をすること。

(2)スコアラーがスコアシートに記録する際には、特に各ピリオドの得点を確認して記入すること。また、棄権試合についても記入し、棄権したチーム名を明記することに留意すること。

(3)スコアシートは、1枚目(ホワイト)をコート責任チームに、2枚目(ブルー)は会場責任者、3枚目(ピンク)は勝者チームに、4枚目(イエロー)は敗者チームへ渡すこと。

(4)24秒オペレーターは、電光掲示板がなく旗を用いる場合には、残り14秒から旗を上げ、24秒で合図を鳴らすこと。14秒リセットに対応していない電光掲示板を用いる場合、14秒から図り始めるケースでは旗を上げて、TOが残り10秒を切ったら(表示が20秒になったら)10、9…声を出しカウントダウンを行い、10表示になったら、合図を鳴らすこと。

II. コート責任チームの責務

コート責任チームは日程表(別紙)のコート責任欄に記されたチームとする。コート責任チームは下記の1~10の任務を必ず実行すること。(コート責任チームの任務を怠った場合、その責任チームのゲームは没収され、棄権として扱う。)

1. コート責任チームは担当する試合の進行を促進し、事故の起こった場合には適切な判断と処置を取るとともに競技委員に連絡すること。

2. (1)第1試合および最終試合を担当するコート責任チームは、コート準備および後片付けのために「VI. コート所在地」の体育館管理責任者欄に記された担当者に「コート責任チーム」であることを告げ指示を受けること。

(2)第1試合を担当するコート責任チームは、コート設営(第1試合の両チームが担当)を試合開始の30分前までに完了するように指導すること。(開場は第1試合開始1時間前とする。)

3. 試合を行うチーム、TOを担当するチームの到着状況を確認し、所定時刻に試合を始められるよう各チームを指導すること。
4. 棄権チーム（I-10参照）についてはこれを確認し、スコアシートに記入されているか確認すること。さらに「コート責任報告書」に必要事項を具体的に記載し、その日のうちにスコアシートとともに封入投函すること。
5. 試合終了毎に運営状況を確認し、「コート責任報告書」を必ず記入すること。
6. 用具袋内に備付けの大会報告用封筒に、必ず当該試合のスコアシート1枚目（ホワイト）と「コート責任報告書」を封入し、次のコート責任チームに手渡しで引き継ぐこと。なお、最終試合担当責任チームはその日の全試合のスコアシートが入っていることを確認し、その日のうちに封筒を投函すること。
7. 試合用具の故障、紛失等が発生した場合は、次のコート責任チームに申し送るとともに競技委員（V-6参照）にも速やかに連絡すること。
8. けが人、および体育館付属の器具等が破損するなどの事故が起きた場合は、体育館管理責任者欄に記された担当者に速やかに届けて、その指示に従うこと。
9. 最終試合担当のコート責任チームは最終試合のチームと協力して片付けを行うこと。
10. 最終試合の両チームは体育館清掃と更衣室のごみの持ち帰りを確認すること。

Ⅲ. 全日本実業団バスケットボール選手権大会への出場について

本大会の成績に基づき、高松宮記念杯第49回全日本実業団バスケットボール選手権大会（平成29年2月11日～14日、於：愛知県豊田市）に上位男子11チーム、女子6チームを関東実業団バスケットボール連盟より推薦する。なお、原則として出場辞退は認めない。

Ⅳ. コートの設営、撤収について

1. 第1試合の両チームは、試合ができるための準備としてバスケット、TO、チームベンチ、チームベンチエリア等の設営を行うこと。
2. コート設営は、第1試合開始1時間前から始め、30分前までに完了すること。
3. コートの撤収は最終試合の両チームとコート責任チームが協力して行うこと。

Ⅴ. その他

1. 各チームは添付してある『コート使用上の注意事項』をよく確認し、コートの整理整頓および喫煙場所に留意すること。最終試合の両チームは体育館の清掃を必ず励行すること。
2. ゴミは各チームにてゴミ袋（チーム名明記）を持参し、必ずチームで持ち帰り処理すること。
3. 原則としてスクイズボトル等の専用容器を使用するよう心掛けてこと。
4. 盗難事故を防止するため、持ち物は各自で管理すること。
5. 体育館付属の器具等を破損させた場合やけが人が出た場合は、速やかに体育館管理責任者欄に記された担当者に連絡し、その指示に従うこと。
6. 競技委員会連絡先

氏 名	携 帯 電 話
梶 山 記 央	
服 部 智 博	
日 請 高 宏	

7. 審判委員会連絡先

氏 名	携 帯 電 話
嶋 崎 貴	
細 田 知 宏	
望 月 直 幸	

8. 競技中の事故等について

練習中・競技中の怪我・疾病等については、当連盟では一切責任を負えないので、各チーム保険に加入する、健康診断をする等の適切なる事前措置を行うこと。

また、会場施設等の故意による器物破損、汚損については、当該チームにて弁償すること。

9. その他、問い合わせ先

関東実業団バスケットボール連盟

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 後楽鹿島ビル6階

TEL 03-4415-2061 FAX 03-4415-2062

VI. コート所在地

名 称	略 称	所在地	電 話	交 通 機 関	体育館管理責任者	駐車場	喫煙
平塚市総合体育館	平 AB	平塚市大原1-1	(0463) 35-2233	J R 東海道線平塚駅下車 北口からバス7番線乗車共済病院前 下車、バス4番線乗車総合公園下車 徒歩	大会役員	有	可
エスフォルタ 八王子体育館	八 AB	八王子市 狭間1453-1	(042) 662-4880	京王線 狭間駅徒歩1分	大会役員	有	禁
朝霞市総合体育館	朝 AB+	朝霞市青葉台1-8-1	(048) 465-9811	東武東上線朝霞駅南口下車徒歩5分	大会役員	無	可
武蔵野市 総合体育館	武 AB+	武蔵野市 吉祥寺北町5-11-20	(0422) 56-2200	JR中央線 三鷹駅下車バス(北裏・武 蔵関・田無橋場行) 武蔵野市役所前 下車	大会役員	無	可
柴崎体育館	柴 AB	立川市柴崎町6-15-9	(042) 523-5770	JR中央線 立川駅下車徒歩15分 多摩モノレール 柴崎体育館駅下車 徒歩3分	大会役員	無	禁
ヤマトフォーラム	ヤ	大田区羽田旭町11-1	/	京浜急行空港線 穴守稲荷駅下車徒歩5分	バスケット部員 大会役員	無	禁
旭化成体育館	旭	川崎市川崎区 夜光1-3-2	/	京浜急行大師線 小島新田駅下車徒歩5分	バスケット部員 大会役員	無	禁
プレス工業体育館	プ	藤沢市遠藤2003-1	/	小田急線湘南台駅下車、バス文教大 学又は辻堂行き寿照寺前下車歩2分	バスケット部員 大会役員	無	禁
三菱東京UFJ銀行 池尻クラブ	菱	世田谷区池尻3-1-8	/	東急田園都市線 池尻大橋駅下車徒歩5分	バスケット部員 大会役員	無	禁

※試合用具にはゲーム・ボール、筆記用具等は含みません。各々担当が用意してすること。

『コート使用上の注意事項』

大会に参加する関係役員、チーム関係者（応援の方を含む）や選手は、以下の注意事項を確認して、必ず遵守すること。

1. 社会人としてのモラルを守り、大会会場やその地域で迷惑行為となる言動をしないこと。
2. 原則として、全ての体育館で競技場内は土足厳禁とする。
3. 更衣は必ず更衣室で行うこと。フロア上および観客席での更衣は厳禁とする。
4. ゴミは各チームにてごみ袋を持参し、必ずチームで持ち帰り処理すること。
大会会場のゴミ箱に分別をせずゴミを捨てる、他の利用者の迷惑となるゴミの廃棄は厳禁とする。
また、アイシングなどで使用した氷は、他の利用者の迷惑となる場所に捨てないこと。
5. 水分補給はスクイズボトル等の専用容器を用いることが好ましい。
6. フロア上に水類をこぼした場合、必ず拭き取ること。
7. 駐車場のない体育館については、車での来館を禁止している。これらを守らず地域住民に迷惑を掛けている場合があり、今後の借用が懸念されている。競技要綱「VI. コート所在地」の駐車場の有無を確認し厳守のこと。
8. 試合会場の準備は第1試合のコート責任チームが必ず責任をもって指示し、試合開始の1時間前に開始し、30分前には必ず準備が完了すること。
9. 大会会場での喫煙は原則禁煙とする。
10. 各体育館の使用は、下記の注意事項に従うこと。

体育館名称	略称	注 意 事 項
平塚市総合体育館	平 AB	1. 会場準備片付けは連盟役員および体育館職員の指示に従い行うこと。
エスフォルタ 八王子体育館	八 AB	1. 会場準備片付けは連盟役員および体育館職員の指示に従い行うこと。
朝霞市総合体育館	朝 ABサ	1. 会場準備、片付けは連盟役員および体育館職員の指示に従い行うこと。
武蔵野市総合体育館	武 ABサ	1. 会場準備片付けは連盟役員および競技場職員の指示に従い行うこと。
柴崎体育館	柴 AB	1. 会場準備片付けは連盟役員および体育館職員の指示に従い行うこと。
ヤマトフォーラム	ヤ	1. 会場準備片付けは連盟役員および体育館職員の指示に従い行うこと。
旭化成体育館	旭	1. 会場準備、片付けは体育館提供チームのバスケット部員の指示に従い行うこと。 2. 体育館は工場と隣接しているが、工場への入場は厳禁。 3. 体育館付近には有料駐車場もないため、車での来場は厳禁。
プレス工業体育館	プ	1. 会場準備、片付けは体育館提供チームのバスケット部員の指示に従い行うこと。 2. 体育館付近には有料駐車場もないため、車での来場は厳禁。
三菱東京 UFJ 銀行 池尻クラブ	菱	1. 会場準備片付けは体育館提供チームのバスケット部員の指示に従い行うこと。 2. フロア内喫煙禁止を厳守のこと。 3. 入館時、受付のチーム名簿で氏名を確認し、レ印を記入すること。

※ 各体育館とも更衣については必ず更衣室を使用すること。